

会 議 録

1 会議名

令和5年度 第3回和田区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」（公開）

3 開催日時

令和5年7月19日（水） 午後6時30分から午後6時58分まで

4 開催場所

ラーバンセンター 第4研修室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員：有坂正一（会長）、宮崎雅彦（副会長）、草間雄一、佐藤勝雄、篠原精子、高橋武弘、山岸優子、横田英昭（欠席6人）
- ・事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、滝澤副所長、石黒係長、難波主任

8 発言の内容

【石黒係長】

- ・植木委員、片田委員、金子委員、佐藤 力委員、清水委員、平原委員を除く8人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告。

【有坂会長】

- ・会議録の確認：横田委員に依頼
次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【滝澤副所長】

- ・配布資料の確認

- ・次第に基づき、議題の確認

【有坂会長】

- ・「議題等の確認」について質疑等を求めるがなし。

— 次第3 議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」 —

【有坂会長】

次第3 議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」に入る。

事務局より説明を求める。

【石黒係長】

- ・当日配布資料No.1により説明

【有坂会長】

- ・説明について、質問のある委員の発言を求める。

四つに分類された項目について、協議会として今後、どのような方向で活動していくかが今回の議題になるかと思うので、前回と同じような内容になるかもしれないが、皆さんからのご意見をいただきたい。基本的には、釜蓋遺跡をメインとした今後の活用方法を探っていくというのが大方の考えであるかと思う。今までも、釜蓋遺跡を見学したほか、話の主題として釜蓋遺跡が中心になっているので、どのような形になるにしても、釜蓋遺跡をメインとして進めていくのがよいのではないかと思うが、いかがか。

【佐藤勝雄委員】

前回、小・中学校の遺跡見学の誘致について発言した。私の孫が和田小学校の4年生だが、毎年いくつかの学年が国立妙高青少年自然の家に行っているので、妙高市の小・中学校からもこちらへ来てもらえばよい。13区も含めて、是非とも釜蓋遺跡の環ごう遺跡並びにガイダンス等を見学するようにアピールできればよいと思う。

【有坂会長】

佐藤勝雄委員の発言に基づくと、最終的には意見書という形で取りまとめる方向になるかと思うが、もっとPRしていろいろな所から見に来ていただく方向で進められたらと思う。

前回、各自の意見を出されたと思うので、最終的にはこの中からいくつかをピックアップしてまとめていくようになるのではないかな。

【宮崎副会長】

その方向でよいと思うが、令和4年にグループワークをした時に、このほかにもいろいろな意見が出ていた。駅から勾玉が見えないという意見があったほか、もう少し細かな意見や上越妙高駅西口2階の光のテラスからガイダンスが見えない、お金はかかるが実際に当時の住居を作った方がシンボルとなってよいなど、それらも含めてまとめた方がよいと思う。個人的には、そのような意見を全部集めて、原案を正副会長と事務局で作って、皆さんにお示しして協議するのがよいのではないかな。

駅周辺の町内会に出向いて意見を聞くという案があったが、この間、町内会の人に聞いたら、釜蓋遺跡応援団に入っていることもあり町内会として特に意見はないようなことを言われた。そうすると、釜蓋遺跡の関係で意見を伺うことは難しいので、地域協議会で意見をまとめてみて、その結果でどうするか考えればよいと思う。

【有坂会長】

他にどうか。

【草間委員】

上越妙高駅周辺の整備ということで環境整備とあるが、吹上遺跡と釜蓋遺跡をつなぐための歩道の設置ができればよいと思う。道路課への要望になるか、遺跡周辺の整備として意見書に入れられないか。できれば、大和地区や全ての所について歩道の要望があれば一番よいのだが。

【有坂会長】

吹上遺跡までは歩道があれば歩いていける距離である。これからほ場整備をして、市道がどのような形が変わるかということも関係するので、事前にそこに歩道を設置してほしいという意見書になるかと思う。そういった要望を挙げておく必要があるかもしれない。確か、ほ場整備については、すべてが確定しているわけではない。

【草間委員】

ほ場整備は進むことになっている。土地改良区の考えとしては、市として歩道の計画がないのに、その用地を今から図面上で作ることはできないということになっている。どちらが先になるかは難しい。意見が出せる時に出しておかないとできなくなる。土地改良の図面上は、市の計画がないと作れないということで、これからどのような話になるのか、今のところそのような状況である。

【佐藤勝雄委員】

北部地区でも8月に安全祈願祭を行いほ場整備がスタートする。現在、農道が結構あるため、新しくほ場整備すると農道分が開田とみなされるため、田の面積が増えないようにその分の永久畑を作らないといけない。和田小学校の歩道は、その永久畑分を歩道用地として事前に確保して地域として提供し、一部が歩道整備されたものである。草間委員が言われるように、地域で歩道用地を確保し提供できる体制にしていくと実現に近づく。ただし、ほ場整備が完了しても歩道のアスファルト舗装までは非常に時間がかかる。その間の草刈といった維持管理は地域が行わなければならない。そのような問題が生じるが、地域として歩道用地を確保するのは可能であると思う。私たち和田校区の方のほ場整備、県道に当たってもそのような話が出たが、地域の高齢化が進み、10年も草刈はできないという意見があったことから用地は確保しなかった。私の知っている範囲では、そのような状況である。

【有坂会長】

もし歩道を設置したいという希望があれば、今からすぐに計上して、市から土地改良区に要望を伝えるということを進めないと恐らく間に合わない。

草間委員、宮崎副会長から出た意見を集約して、次の協議会までに事務局の案としてある程度、皆さんに提案できればと思う。

【宮崎副会長】

歩道整備について意見があったが、歩道整備は要望書というか、地域協議会ではなくて別の方で要望を出してもらえばよい。釜蓋遺跡と吹上遺跡をつなぐことによって釜蓋遺跡がよくなるという理由があれば歩道もよいかもしれないが、そうではない歩道まで一緒に意見書に入れることは難しいと思う。

【有坂会長】

メインは釜蓋遺跡から吹上までの道路沿いである。それに限定した話でよい。

大体皆さんからのお話も出尽くしたという感があるが、これまでの協議会で皆さんからお聞きした意見も含めてもう一度検討し、それを取りまとめるという形で事務局と協議して皆さんに提案したいと思う。

以上で次第3 議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」を終了する。

— 次第4 事務連絡 —

【有坂会長】

次第4 事務連絡 に入る。

事務局より説明を求める。

【滝澤副所長】

- ・今後の地域協議会の日程連絡

第4回地域協議会：8月23日（水）18：30から

第5回地域協議会：9月20日（水）18：30から

会場：ラーバンセンター第4研修室

- ・その他配布物

新道区、金谷区、春日区、高士区、安塚区地域協議会の「地域活性化の方向性」

ウィズじょうえつからのおたより

上越市男女共同参画推進センター講座チラシ2種類

【有坂会長】

- ・ただ今の説明について質問を求める。

【宮崎副会長】

事務局から、次回は8月23日という話があったが、8月はお盆の時期なので、休会にして、次回は9月20日にしたらどうか。

【有坂会長】

次回、どうしてもやらなくてはならないという意見があれば開催するかどうか。
特に、異論がなければ8月は休会とする。

(異論なし)

では、次回は9月20日に開催予定とする。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。